

# 宮里老人クラブ新聞 みやわし

第11号

会長：宮城武松  
題字：喜屋武磯江  
編集：山下博實



島袋政子さん  
手作り絵がみ

正月気分も抜けやらぬ令和5年1月14日、沖縄市民会館大ホールで沖縄市老連主催の第46回リクリエーション大会が開催された。宮里老人クラブみやわし会は「めでたい節」で、大勢18人の踊り手を送り込んだ。

## 初春に舞う めでたい節



舞うみやわし会の18人 [沖縄市民会館にて]

今日のほころしゃや

朝10時半、沖縄市民会館の大ホールに「めでたい節」が鳴り響いた。プログラム第1番、男女総勢18名、四か月間練習を重ねて来た成果発表の晴れ舞台である。緞帳が上がった出た広いステージに、整然と並んだ踊り手が両手に赤い扇子を携えて静かに進み出す。背景の緑のスクリーンに、その白い衣服に黄金色のほころび姿がよく映える。そして舞いに入る。

♪今日のほころしゃや  
なをにぎやなたてる♪

踊り手の手に持つ深紅の扇が、白い服が、まるで蝶のように花びらのようにくるりくると一斉に舞い始める。見事に揃って実に華やか。初春のおとずれを寿ぐ、まさにめでたさいっぱいの艶やかさだ。やがて舞いを終えた

18人は静かに向きを変え、ステージの袖に向かって静かに消えていく。万雷の拍手が後を追う。踊り終えた皆さんはホッとしたとても晴れやかな表情。練習の結果を存分に出し得たことを喜び互いにたたえ合っていた。

火曜二時だよ、

全員集合！

このレク大会に向けて練習がスタートしたのは昨年の九月半ば。民踊委員役員の前門政子さんと

民踊リーダー役員の比嘉ミヨ子さんが演目と練習会場を決めて、定例役員会の席で紹介した。指導には琉球舞踊家の仲村春子さんと役員の二人が当たった。毎週火曜日の午後、公民館の大ホールに全員集合！を合言葉に一度も休むことなく続けられて来た。練習の合間には、毎回お茶や女性陣の手作りケーキの差し入れがあり、笑いが絶えぬ和やかさ。四か月間いつも20人近い参加者があつた。今回のレク大会での

たのは驚異的と言えよう。男性は宮城武松さんを始め七人。うち玉那覇清さんと筆者の二人は、踊りは初めて。それでも皆さんの親切な指導を受けながら、なんとか皆さんと同じように踊れるようになって行った。

みやわし会の十八番に

みやわし会のこの「めでたい節」は、昨年10月30日の宮里自治会敬老会の席で選りすぐりの5人の方が舞い、大好評を得た。今回のレク大会での18名の舞いのあとも、市老連北部地区演芸の集いで6名が、そして宮里自治会新年会では5名が舞った。舞い手は自在に変わりが得る。つまり誰でもステージで踊れるということ。さらに男性も多い。これはなかなか真似のできない、すごいことなのかもしれない。

レク大会のあと持たれた懇親会で「このまま終わらすの、もったいないね。続けて行きたいね」との意見が出た。おそらく続いて行く。そして「めでたい節」は、みやわし会の十八番の演目として伝えられていくであろう。そう確信している。(山下)

きょうのひと笑い (ネットより)  
※お互いに返事はするが動かない  
※リード持ち 散歩に出たが犬忘れ  
※ペイペイで払うと後ろ 行列に



めでたい節練習風景 2022.12.13

練習風景 [2022年12月13日 宮里公民館にて]



# バザー、模擬店と合同作品展を同時開催



繁盛する模擬店レストラン(上)  
と販売店(下)【宮里公民館】



バザー売上：2,276 円  
模擬店売上：16,050 円(材料費：4,950 円)  
純利益：13,370 円は、みやわし会の活動資金に組み込ませてもらいます。ご協力ありがとうございました。



合同作品展会場 【宮里公民館2階 12月25日】

実感した次第です。

作品展  
作品展では実に193点もの作品が展示されました。合同作品の「守礼の門」のちぎり絵、尚泰王「玉冠」を始め、絵画、書道、手芸品など個人の力作がずらりと並び、会場はまるで美術館のよう相。みやわし会の方々の匠の腕と芸術性の高さ、そしてその底力を見た思いです。作品展示会は、この地域に住む匠や芸術家の皆さんの優れた作品を紹介できる、極めて貴重な機会となっていることを実感した次第です。



琉球王朝皇帝 尚泰王の「玉冠」

玉冠。那覇市歴史博物館の特別展示で話題になった国宝です。製作にあ

尚泰王の「玉冠」  
喜屋武磯江さんファミリーが主体となつて進めたのは琉球王朝皇帝尚泰王の

ちぎり絵「守礼の門」  
文化教養委員の大盛英俊さんが主体となつて進めたちぎり絵は「守礼の門」。好意で集まったチラシ広告を材料に、見合った色と大きさにちぎり



「守礼の門」(ちぎり絵)

ながら張り付けていきます。老眼鏡を二重にかけてピンセットで細かい紙片を扱う作業は、根気も神経もすり減らす。合間に手の空いた人がカラーやソーメンチャ



ヤンブルーを作ってくれ、皆で取るひと休みはまた楽しい時間となりました。準備期間が短かったこともあり危ぶまれましたが、二点のちぎり絵が見事に完成しました。



ちぎり絵製作風景【宮里公民館】

たつて、越來小学校に隣接する歴史学習館を皆で訪ね、初代尚円王の玉冠(模作)の展示品を見学させてもらいました。越來城にゆかりのある学習室は、琉球王朝を身近に感じられるよい資料展示室になっています。

「玉冠」は見事な出来栄えとなつて、作品展を飾りました。冠の土台はなんと工事用のヘルメットが使われています。

みやわし会へ寄付金をいただきました。感謝いたします。  
山城正夫さん、當銘秋子さん  
喜屋武秀子さん

「思い出いっばい」は休みます。投稿を募集しています。